

支援プログラム

事業所名	放課後等デイサービス らしく
作成日	2025/2/20

支援方針	<p>1 職員がお子様一人ひとりの目線に立ち、気持ちに優しく寄り添います。(安心感と信頼関係の構築)</p> <p>2 お子様に「①活動の計画→②実行→③評価・振り返り→④改善し、次回に活かす」のサイクルを用いて、達成感が味わえる機会を提供します。(社会性のサポート)</p> <p>3 生活や学習の困りごと等は、個々の特性に応じた支援計画を立てて、自立に向けて無理なくサポートを行います(自立生活・学習サポート)</p> <p>4 お子様の様子をご家族や関係機関と共有し、課題に対して連携してサポートを行います。(連携サポート)</p>		
営業時間	9時30分から18時30分まで		
サービス提供時間	平日	14時00分から18時00分まで	送迎の有無
	土曜・祝日	10時30分から16時30分まで	要相談
	その他	10時30分から16時30分まで ※長期休暇は18:00まで延長支援あり	
平日の流れ		学休日の流れ	
学校終了～16:30	通所・自立生活サポート・学習サポート・余暇活動	9:30～10:30	延長支援・通所
16:30～17:00	1コマ目 集団活動 社会性サポート	10:30～11:00	自立生活サポート・学習サポート・余暇活動
17:00～17:15	2コマ目 自立生活・社会性サポート	11:00～12:00	1コマ目 集団活動 社会性サポート
17:15～18:00	帰宅・学習サポート・延長支援	12:00～12:30	2コマ目 社会性・自立生活サポート
		12:30～13:00	昼食
		13:00～14:00	余暇活動・学習サポート
		14:00～16:00	3コマ目 集団活動 社会性サポート
		16:00～16:30	4コマ目 自立生活・社会性サポート
		16:30	帰宅
			学習サポート・延長支援(土曜・祝日を除く)
健康・生活	<p>学校のこと、家族のこと等、家族や友達には話にくい悩みや困り事を職員に相談する力をつけます。</p> <p>職員と一緒に状況を整理し、解決策の見通しを持つことで、精神面の安定を図り、二次障害の予防につなげます。</p> <p>事業所に通所し、決まった流れに沿って、自発的に行動する力を養います。</p>		
運動・感覚	<p>楽しく身体を動かしながら、体感や身体の使い方を身に着けます(粗大運動・微細運動)</p> <p>五感を使った遊びを提供し、いろいろな感覚を養います。</p>		
認知・行動	<p>SSTを行い、他者からの見え方を知る機会を提供します</p> <p>本人が課題に集中しやすい環境を把握することをサポートし、ご家庭や学校での主体的な環境調整につなげていきます。</p>		
言語 コミュニケーション	<p>職員との信頼関係を構築し、質問や相談しやすい環境を作ります。</p> <p>SSTを行い、どのタイミングで声をかけるといいか、どのように困りごとを伝えるとわかりやすいか、といった他者視点にも触れながら、上手に他人を頼る力を身に着けます。</p>		
人間関係 社会性	<p>アナログゲームを提供し、ルールを守って遊ぶ事で、他者と関わる楽しさや面白さを味わいます。</p> <p>小集団の活動を提供し、「①活動の計画→②実施→③評価・振り返り→④改善し、次に活かす」のサイクルを用いて、達成感が味わえる機会を提供します。</p>		
家族支援	<p>個別の親子参加会や保護者会を開催し、お子様の発達段階や特性の理解、進路先や繋がり先の情報、保護者様同士の交流の場を設けます。</p> <p>ご希望に応じて、個別の見学や面談の機会を設けます。</p>		
移行支援	<p>自立した社会生活を送るために、地域にある公共施設(まある、るくる、おもちゃ図書館、児童館等)の利用や、買い物、外食体験等を行っています。</p>		
地域支援・地域連携	事前の承諾を得た後、学校や医療機関と連携し、情報共有の他、支援会議の開催や、個別支援計画の作成・合理的配慮の活用等の環境調整を行います。	職員の質の向上	社内外の研修への定期的な参加を行います。
主な行事その他サービス	<p>・平日は、毎日16:30～17:00に5領域に基づいた集団活動を行っています。</p> <p>・土曜祝日や長期休暇等には、地域にある公共施設(まある、るくる、おもちゃ図書館、児童館等)や、買い物、外食体験、電車の乗り方等を行っています。</p>		